

学校だより H31(R1)第8号

松本市立高綱中学校



たかつな

発行責任者 矢島 勤

令和元年12月24日

生徒会活動 選挙・募金活動 活発に！

令和2年度の新しい生徒会長、副会長を決める選挙について、「選挙規定」にもとづいて、告示、教室訪問や立会演説会などを経て、11月28（金）日に投票・開票が行われました。会長と女子副会長については翌日に決選投票が行われ決まりました。

投票直前の立合演説会では、現在2年生のそれぞれの立候補者は、全校生徒に向かって堂々と自分の考えや学校への思いを語り、会員は一人ひとりの演説に耳を傾け、これからの生徒会を共に考えながら、生徒会のリーダーを託す候補者に一票を投じていました。



1年前を振り返ってみると、自分は5時間目から緊張していたことを思い出しました。2年生の候補者12人の演説を聞いていると、どの人も教室訪問での質問や要望への答えを加えて、堂々と演説をしていました。来年度の生徒会に期待したいです。 (3年生)

まず、候補者の演説がありました。どの候補者も、学校をより良くするという意志を持っていて、とても内容の濃い素晴らしい演説だと思いました。将来学校を引っ張っていく存在を決める重要な選挙なので、他人事だと思わずに、しっかり候補者をサポートしていきたいです。 (2年生)



選挙の前に候補者の最後の演説がありました。どの候補者も真剣な表情で、どんな生徒会を作りたいかを述べていました。また、どの候補者も素晴らしい演説だったので、どの人が当選してもおかしくないと思いました。 (2年生)



今日の6時間目に選挙を行いました。誰がなっても良い生徒会になると思います。来年はしっかり先輩たちのやったことを引き継いで、自分たちで良い生徒会にしたいです。 (1年生)

この選挙後、その他の生徒会役員も決まり、12月20日（金）に行われた生徒総会で承認されました。3年生が牽引してきた高綱中学校生徒会ですが、新生徒会長以下、新しい体制にそのバトンが引き継がれます。

現生徒会長は「今年度は会員の積極的な参加があって活動が充実しました。今年度の反省を一人ひとり行い、来年度の活動につなげられるようにしましょう。」と挨拶をしました。



〈生徒総会にて 令和2年度生徒会役員紹介〉

募金活動



10月に日本列島を襲った台風19号は、長野県にも大きな被害をもたらしました。高綱中学校生徒会はずぐに支援を考え、数日後には全校生徒に呼びかけて古タオル集めをしました。全校生徒の協力でたくさんのタオルが集まり、新聞等で知ったと言ってタオルを学校へ持ってきてくださる地域の方もいらっしゃいました。集まった古タオルは、ボランティア活動に行く先生に長野市のボランティアセンターへ持って行ってもらい、多くの方に活動の中で使っていただきました。

生徒会では9月の台風15号による千葉県での被害の様子を防災教育の講話等でより詳しく知ったこともあり、「私たちにできることはないか」と考えていました。その後も台風だけでなくさまざまな被害が日本各所で起きていることから、古タオル集め以降も購買福祉委員会を中心に話し合いを続け、一番身近な長野県の災害に対する義援金を募ろうということになりました。

12月16日(月)～18日(水)の3日間、登校時間に購買福祉委員が購買室前で募金を集めました。集まった募金は総額50,627円になりました。全校の皆さん、ご協力ありがとうございました。



3日間の募金活動にご協力ありがとうございました。

初日7,076円だった募金が、2日目には11,541円、そして3日目には27,488円でした。3日間の合計と、職員室で集めた募金の合計50,627円を日本赤十字社長野支社へ送金します。全校の皆さんの強く温かい支援の気持ちに、購買福祉委員会を代表してお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

今年度1学期、購買福祉委員会では、本部の意向に合わせて『全員参加』の物品集めを企画・実行しました。結果は全員参加にはほど遠く、参加率が20%前後のクラスもありました。その時の反省も生かし、やはりボランティア活動は強制ではなく、「参加者一人ひとりの自由意志を尊重すること」が大切だと、募金活動を通じて改めて確信することができました。今後も生徒会員の皆様一人ひとりのボランティア活動に対する気持ちを尊重して、目的を的確にした活動に取り組みたいと思います。本当にありがとうございました。(購買福祉委員長)

生徒会旗 誕生！

事前アンケートから始まった「生徒会旗を作ろう」という活動は、若鷹祭での全校ディスカッションで、使う色とシンボルマーク、言葉を決めました。その後デザインを募集し、全校で投票をして決定した「高綱中学校生徒会旗」がいよいよ完成しました。

使われている色は4色。それぞれ生徒会の四本柱を象徴しています。オレンジ色は明るい挨拶、白色は光る廊下、水色は響きわたる歌声、赤色は咲き誇るサルビア園を表し、若鷹のマークが中央にあります。

12月20日(金)の生徒総会でお披露目され、自分たちが時間をかけて話し合い、考えたものが形となって現れたことに、全会員が喜びの声を上げていました。

今後さまざまな生徒会行事には、この旗が掲げられ、全会員の気持ちや活動の拠り所となっていくことでしょう。



【誕生した高綱中学校生徒会旗】